



「新入学おめでとう!」

町内各学校「入学式」(4月6日~4月10日)

4月6日、町内の小中各学校において入学式が一斉に行われ、小学校30名、中学校27名の新生が在校生や父母らが見守る中、新しい学校生活の始まりに心を躍らせていました。

2名が入学した金山小学校では、在校生が歓迎のことばや特技を披露した後、新生が自己紹介を行い、斎藤利玖くんが「テストで100点を取りたいです」と元気に話していました。

また、4月10日には、南富良野高校で入学式が行われ、18名の新生が将来への夢と希望を胸に新たな学校生活をスタートしました。



△南富良野高校



新入学児童の交通安全を祈って

富良野ライオンズクラブ南富良野支部の皆さんが教育委員会を訪れ、新入学児童の交通安全を祈って「交通安全帽」が教育長に手渡されました。

「交通安全帽」は、さっそく新1年生に配布され、新1年生の皆さんは、黄色い安全帽をかぶり、南富良野町商工会女性部から贈られた「愛の鈴」と幾寅婦人会から贈られた「ふくろうのマスコット」をランドセルに取り付け、鈴の音をリンリンと響かせながら、毎日元気に登校しています。



シーズン終盤のカーリングを楽しむ

(4月1日・2日)

町カーリング協会会長杯カーリング大会が空知川スポーツリンクスで行われ、町内外から32名が参加しました。今シーズンはトリノオリンピックカーリング競技に本町出身の目黒萌絵さんと寺田桜子さんの2人が出場したこともあり、本町のカーリング愛好者はもとより、カーリングを始めて間もない方も多く参加され、ストーンの行方に一喜一憂しながらシーズン終盤のカーリングを楽しみました。



カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(52 2115)までお知らせください。

交通安全の願いを込めて(4月11日)  
南富良野町木工愛好会の皆さんが、交通安全運動に役立ててもらおうと、木彫りのミニ太鼓を作成し、町交通安全協会渡邊会長に手渡されました。木彫りのミニ太鼓は1つひとつ、会員の皆さんが交通安全の願いを込めて手作りしたもので、今後の街頭啓発に利用されます。



幾寅・落合・北落合で大雪(3月29日)

雪解けが進み春の足音が聞こえていた3月29日、早朝から降り出した雪は深々と降り積もり、この日1日の積雪は幾寅で70cmを越え、この時期としては異例の大雪となり、重く湿った雪を必死にかき出す光景があちこちで見られました。

この大雪で、循環バスの運行に支障が出たほか、国道38号線では事故が多発し、狩勝峠が長時間に渡り通行止めになるなど、交通機関を中心として様々な影響がありました。



パソコン講習会(3月22日~27日)  
公民館事業「パソコン講習会」が3月22日から3回に分けて行われ、延べ95名の皆さんが参加して、ワードやエクセルの基礎を学びました。参加した皆さんのほとんどが初心者の入力に悪戦苦闘しながらも楽しく学んでいました。

